

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

# 2019年7月4日(木)

時間：18:30-19:30 (開場18:15～)

会場：東校舎講堂

(慶應義塾大学信濃町キャンパス)

## 正しい臨床研究を実施するために必要な要素③

～臨床研究におけるITを活用したデータ収集戦略の重要性～

TXP Medical株式会社 代表取締役社長  
日立総合病院救命救急センター医師

園生 智弘 先生

臨床研究においてデータ収集は必須です。ただ、残念なことに日本の多くの臨床研究者はデータ収集に「気合と人海戦術」をもって取り組んでおり、必要以上に時間をかけています。海外の一流誌に掲載される研究の中には、「どうやってこのn数のデータを集めたのか?」という視点で見ると想像もつかないものが散見されます。このひたすら手打ちでExcelにデータを打ち込む、「気合のデータ収集」の延長線上にいる限り、このレベルの研究にはなかなか追いつくことができません。臨床研究の成功と、ITをフル活用した最短距離に行くデータ収集戦略の立案はセットと言っても過言ではありません。データ収集戦略のポイントは3つあります。

1. 業務系と研究系を融合することにより、日常業務の中でデータが収集されるようにすること
2. データ連携方針を密に立ててデータの入力・転記作業を最小化できるシステムを構築すること
3. データクリーニングノウハウを研究者間で共有したり、ノウハウをAI化して活用すること

TXP Medical 株式会社ではERデータベース:Next Stage ERの全国提供を行うとともに、膨大な病名・薬剤辞書を用いたカルテレビューの全自動化AIプログラムの開発、多施設研究目的も見据えてカルテデータをベンダーフリーで繋げる事業開発など、多方面での臨床研究の支援事業を行なっています。日立総合病院他パートナー病院のER / ICUで構築されたデータプラットフォームの紹介とともに次世代のデータ収集戦略を語ります。

事前申込み  
不要

参加費  
無料

初級レベル  
★★★

対象：医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

- ▶ 本セミナーを受講すると受講証が発行されます。
- ▶ 受講証、受講履歴は受講管理システムよりご確認頂けます。  
(<https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>)
- ▶ 啓発セミナーの案内は臨床研究推進センターホームページに  
随時掲載しています。( <https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/> )



お問い合わせ先：臨床研究推進センター教育研修事務局  
(mail: keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp)